

「de mano(じまあの)」は、牛豚肉を加工する「まあの」が発行するミニコミです。生産地の様子や生産者の声、「まあの」からのお知らせや小村の個人的な関心事などを掲載しています。

「mano」はエスペラント語で「手」の意味です。生産と消費が「手」つながり肉流通を作り、「手」作業主体の職人の技術で肉を加工するという意を込めています。

まあのから  
**de mano**  
エスペラント語で「mano」は「手」、  
「de」は「～から」という前置詞です。

発行:まあの 【火曜定休】  
兵庫県尼崎市戸ノ内町5丁目8-6  
☎ 06-6495-2546  
☎ 06-6495-2900  
✉ mano0298@snow.plala.or.jp  
HP <https://www.e-sora.net/mano/>

## アメリカはなぜリニアを中止したのか

樫田秀樹氏講演(抜粋) 10月30日

一昨年10月に樫田さんの講演をお聞きし、アメリカでの計画が行き詰まっていることを知りました。(「de mano」379号)今回は8月4日に正式に計画が頓挫したことの報告でした。

\* \* \* \* \*

アメリカでの経緯は日本の東海道新幹線の開業にさかのぼります。1965年、時のジョンソン政権が高速陸上交通法を制定。2009年にはオバマ政権下でアメリカ復興・再投資法が成立し、全米で11の高速鉄道網構想が示されました。そのうちワシントン・ボストン間の北東回廊でリニア(アメリカではマグレブ)導入がもくろまれました。

一方でJR東海は海外での高速鉄道運航支援を計画し、2011年現地の「北東マグレブ社」にマグレブ実現のためのロビー活動を委託します。ここに当時の安倍首相が強く関与します。2013年2月、日米首脳会談で「リニア技術をアメリカに導入し、日米協力の象徴としたい」とオバマ大統領に明言しました。以降様々な働きかけを強め、2014年4月にはケネディ駐日大使を招いて山梨実験線でリニアに同乗。日本政府としては、メリーランド州でのマグレブ調査費用の一部を2016年度予算に計上。他国の鉄道計画に日本の税金を投入するのは異例のことです。



同じ年、いよいよマグレブ計画がメリーランド州に申請されました。州はパブリックコメントで案を補正するための住民説明会を開催。パブコメには「資産への影響を懸念」「駅はできないのに家屋、病院、

公民館が壊される」「立ち退きを懸念」などなど不安が続出。コースでは多くの流域の地下を通過し、地上部には自然保護区があり、自然環境への悪影響が懸念されました。

2021年1月、連邦鉄道局とメリーランド州運輸局からアセスメントが出されると、市民団体から反論書が出されます。さらに6千超のパブコメが集まり、自治体からも99の意見が出されました。多くの市町が反対や中止を求めます。NASAや内務省も懸念を表明。

アメリカのアセスが優れているのは、駅などの施設は具体的に位置・形状が示され、時刻表にも運転本数や料金まで書き込んであり、公聴会など、すべての情報が公開されています。日本とはえらい違いです。さらに特筆すべきは、12に絞ったルート of 建設案のほかに「建設しない(No Build Option)」という選択肢があるんです！

こうして以降も鉄道局、マグレブ社、連邦政府、市民運動などがずっともんだの論争を繰り返し、ついに今年8月4日に連邦鉄道局はアセスの最終報告書を作成しないと決めて、マグレブ計画は中止が決まりました！

日米の違いは何でしょうか？ 樫田さんは国民の意識や報道機関の報道姿勢の違いをあげています。市民運動も自然保護団体など広い範囲にわたって連携しています。さらに若者のアドバイスを求めるなど若者との連携も重要だと言います。

JR東海はかなり追い詰められています。計画の中止に遅すぎることはありません。早い決断が望まれます。

## 今年は、冬が早そうです

希望農場・11月農場たより 清野 光弘

10月の下旬、道内に例年よりも早い初雪がありました

した。そして、色づいて見頃だった赤や黄色の紅葉があっという間に落ちてしまい、道路はその落ち葉で敷き詰められました。昨年も10月の下旬に初雪がありましたが、今年は気温が低くもうストーブが欠かせません。暑い夏が過ぎて秋になり、その秋が一瞬で終わってしまいました。全国的に見ても秋の期間が短くなっていると聞いています。北海道はこれまでとは違い、春、秋、冬が短くなり、暑い夏の期間が長くなっていると感じています。

私は野球が好きです。残念ながら日本ハムはソフトバンクに敗れて日本シリーズには進めませんでした。来年こそと期待しております。ただ海外に目を向けると、ドジャースが今年もワールドチャンピオンになりました。そして、日本人の活躍を見ることができました。大谷選手はもちろんのこと、山本投手の活躍も目覚ましいものがありました。前日の試合で勝ち投手になり、そして次の試合ではブルージェイズの強打者たちをねじ伏せました。そしてMVPに輝きました。佐々木朗希投手も忘れてはなりません。年々日本人の活躍を見ることができて楽しみにしています。

さて放牧豚たちですが、寒くなってきたにも関わらず、私たち人間とは違いその寒さが全く気にならないようで、農場内を走り回っています。あの暑かった夏にはなかったことです。太陽の日が差す時には、日向ぼっこをしながら昼寝をしています。これからの厳しい寒さのために体力を温存しているかのように見えます。



今年は、冬が早そうなので、急いで家と農場の木の冬がこいをしなければいけなくなりました。皆様のところも、これから寒さが増してくると思います。お身体には十分にお気をつけてお過ごしください。

私たちも、これからの寒さに対応しながら美味しいお肉をお届けできるように頑張ります。

## 山の記録

日本コバ(滋賀県東近江市) 12月3日

7年ぶりです。道の駅に車を停めたことは覚えていましたが、少し道路を歩いていく登山口は忘れて

いて、通り過ぎてヤマレコに注意されました。しばらくは薄暗い植林帯ですが、「日本コバ」の手作りプレートが次から次へと現れて山への愛を感じます。さらに公式のプレ



ートも要所にあり、レスキューポイントも5か所ほど、極めつけは「200mポスト」で、「〇合目」じゃなく、正確な距離がわかります。これは安心です。藤川谷沿いに登っていくコースは緩やかで、滝も多く癒されます。少し雨が降ってきましたが、カッパを着るほどではなくやり過ごしました。かなり登ったところで岩場があり、ロープに助けられて慎重に登ります。登ったところ

に「奇人の窟」。洞窟の奥は真っ暗でどこまで続いているか確かめられません。政所道出合からは山頂まで30分ほどです。眺望はありませんが、山頂らしい平場です。晴れてくるのを見て下山します。改めて気づきましたが、ちょっと下りると沢沿いで水があります。ここほど水が豊かな道も珍しいです。植林帯まで下りてきて、モミジの落ち葉を踏みしめて歩きます。スギ林の中なのにモミジ葉はどこから飛んできたのでしょうか。



1時に道の駅に戻り野菜を買って、目の前におられた生産者から料理の仕方を教わり、鈴鹿10座ビジターセンターでガイドさんと山の話で盛り上がり、10座の新しいガイドパンフをいただきました。

事業承継候補のさんさんファームに行って話し合ってきました。事業環境の厳しさは理解できました。最終的な返事は年内にいただきます。皆様よいお年を。(幸治)

## ニクヤノツブヤキ

- ◇ 事業承継候補のさんさんファームに行って話し合ってきました。事業環境の厳しさは理解できました。最終的な返事は年内にいただきます。皆様よいお年を。(幸治)
- ◇ 骨粗鬆症の血液検査の数字がよくなって、股関節の手術後サボっていた朝30分の散歩を再開しました。今朝は手がかじかんで痛かったけど何とかクリア！(幸子)